



梅沢 政隆
リポーター



大久保勝男
リポーター

先生も試行錯誤

学びのサポート 夏季学習塾

7月27～29日



一つ一つ確認しながら丁寧に説明

学校から出された課題や苦手科目を克服しようと、学びのサポート学習塾に市内小中学生74人が参加。先生となって指導した久慈高等学校1年の佐々木空さんは「理解できるように説明するのが思った以上に難しかったけど、やりがいがありました」と笑顔を浮かべました。

練習の成果を発揮

第60回久慈地区中学校陸上競技大会

8月23日



最後の力を振り絞り激走

サンスポーツランド久慈で、久慈地区中学校陸上競技大会が開催され、管内の13校が参加しました。気温が高く蒸し暑い中、生徒らは真剣な眼差しで競技に集中。好記録の期待が高まると、参加者も拍手でエールを送り応援しました。総合優勝は、久慈中学校が勝ち取りました。

楽しく自然と触れ合う

山根塩の道ウォーキング

7月30日



山根町健全育成会
橋上智会長が塩の道や動植物を説明

山根と小久慈センターなどが行っている塩の道ウォーキングに、小学生親子やスタッフの22人が参加。橋場から山根市民センターまで、約2kmの山道を歩き汗を流しました。景品の地元の野菜をかけた塩の道クイズやお土産の軍配餅も大好評の楽しい会になりました。(大久保)

料理も片付けも手際よく

学校給食センター夏休み子ども料理教室

7月29日



友だちと確認しながら楽しく調理

学校給食センターが子ども料理教室を開催し、27人が参加。枝豆や大豆が入ったハンバーグやデザートなどを作りました。慣れない包丁を手に具材を丁寧にカット。ハンバーグの焼け具合の確認や、調理をしながら同時に片づけをするなど、料理のコツを楽しく学びました。

持続可能な未来へ

高校生ボランティア・アワード2022

8月23日



報告をするINSPIREの生徒ら

高校生まちおこし団体INSPIREが、東北地区大会を経て、高校生ボランティア・アワード2022の全国大会に出場。3年生メンバー16人を代表し、大久保沙也佳さんは「他校の生徒との交流や活動を知り、視野が広がる貴重な体験になりました」と目を輝かせました。

防災公園でグラウンドゴルフ体験

「夏井っ子」遊び・学びランド放課後子ども教室 8月8日



めっちゃたのしいっ！と汗を拭きながらボールポストを狙います

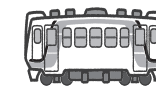
夏井市民センターが、おとどけ！スポーツ教室を活用して、グラウンドゴルフの体験教室を開催。夏井小・平山小の児童8人が参加し、クラブの持ち方などの説明を受けてから楽しくプレイ。日差しが強い中「もっとやりたいー！」と、元気いっぱいの子もたちでした。(梅沢)



小渡 正利
リポーター



大石 純夫
リポーター



まつのわだい

笑顔で学ぶ人権教室

人権バスケットボール教室

7月30日



1/人権擁護委員が、子どもの人権110番やSOSミニレターなどの相談方法を説明 2/参加者にアドバイスをする門馬選手 3/2人がかりのディフェンスを揺さぶる吉田コーチ 4/選手の連携プレーに応援席も拍手喝采

岩手県人権啓発ネットワーク協議会が、人権バスケットボール教室を開催し、久慈管内の小中学生18人が参加。相手に対する思いやりの大切さを説明。悩んだときは身近な人に相談することや、人権相談テレフォンサービスを利用してほしいと訴えました。

岩手ビッグブルズのコーチと選手がバスケットボール教室で、ボールの扱いやフェイントを真剣な表情で指導。ゲーム形式の練習では早いパス回しやダンクシュートなど生徒らを魅了しました。参加した小久慈プレイヤーズのキャプテン澤肇さん(さわはらしげ)は「保護者や仲間へ感謝の気持ちを持ちながら活動しています。指導を受け、前後左右のドリブルの動きやボールさばきが参考になりました。今後の大会でも活かしていきたいです」と述べました。

絵本のあれこれウラ話

絵本の読み聞かせ & トークショー

8月6日



参加者の質問に答える宇部さんとさいとうさん

よむのすで「リアスのうみべさんてつがゆく」の作者宇部京子さんの絵本の読み聞かせやイラストを手掛けたさいとうゆきこさんのトークショーが行われ17人が参加。本が出版されるまでの経緯や絵に携わるまでの話など、普段は知ることのない秘話に会場は盛り上がりました。

盆踊り唄(なにやどやら)に挑戦

盆踊り唄講習会開催

7月22・29日



水堀ハツエさんと大川目太鼓の皆さんを講師に迎えて繰り返し練習

お盆の太鼓教室に引き続き、唄も歌いたい。という声から長内市民センターが、盆踊り唄講習会を開催し、16人が参加しました。全員が初めての挑戦で独特な節回しと掛け合いの難しさに悪戦苦闘。難しいが何とか唄えるようになりたい、と意気込み練習を重ねました。(大石)

ものづくりを体験

小学生ものづくり体験教室

7月28日



線を自動で読み取り移動するライントレーサーづくりに挑戦する児童

久慈工業高等学校が、管内の小中学生を対象にランプやライントレーサーカーづくり教室を開催し、40人が参加しました。同高の生徒がはんだ付けや木材加工をやさしく指導。侍浜小学校2年の上畑碧人さん(うへはたあきと)は「機械で木に穴をあけるのが楽しかったです」と声を弾ませました。

一打一打が真剣勝負

第12回久慈市長旗争奪ゲートボール大会

8月7日



絶妙な力加減でゲートを目掛けて打つ参加者

市長旗争奪ゲートボール大会が、久慈市屋内ゲートボール場で行われ、8チーム45人が3年ぶりに開催された大会を楽しみました。開会式は笑顔の参加者も、試合が始まると真剣な表情で一打。見事なチームプレーを見せた迷球会が、白熱した試合を制し優勝旗を納めました。